

○ 協定を中心に地域を活性化

1. 集落協定の概要

| | | | | |
|---------------------------|---|------------------|----|-----------|
| 市町村・協定名 | 青森県弘前市 <small>ひろさきし</small> 大和沢 <small>おおさわ</small> | | | |
| 協定面積 12.1ha | 田 (28%) | 畑 (72%) | 草地 | 採草放牧地 |
| | 水稻 | りんご | | |
| 交付金額 292万円 (平成25年度) | 個人配分 | | | 50% |
| | 共同取組活動 (50%) | 役員手当 | | 5% |
| | | 農業関係資材購入 (堆肥、苗木) | | 17% |
| | | 農地・農道整備 | | 17% |
| その他 (河川清掃、宵宮、凧揚げ等) | | 11% | | |
| 協定参加者 | 農業者 59人 | | | 開始：平成12年度 |
| 人・農地プランの作成状況 | 集落全域で作成済 | | | |

2. 取組に至る経緯

大和沢集落では、農業者の高齢化や担い手不足のため、将来の農地の適正な管理が危ぶまれていた。また原野化した農地もあったことから、農地の維持管理や耕作放棄地解消の費用について、農業者の負担軽減のため、制度の第1期から取り組んでいる。

第2期から第3期を通じて、凧揚げ大会の開催や宵宮の実施など地域振興を図るための活動のほか、河川清掃などの環境美化活動も積極的に行っている。

3. 取組の内容

農地の適正管理および耕作放棄地発生防止に資するため、堆肥や苗木の購入支援を行っている。

また、地域の活性化を図るため第2期から始めた凧揚げ大会や宵宮では都市住民との交流が盛んに行われ、現在では地域の主要な恒例行事となっている。



【農道整備 (草刈り)】



【宵宮の開催】

[集落の将来像]

- 地域ぐるみの農業生産活動等体制整備



[将来像を実現するための活動目標]

- 機械・農作業の共同化等営農組織を維持し、集落の活性化を図る。



4. 今後の課題等

第1期対策時に導入した機械が多いことから、将来修繕費等の発生が懸念されるため、機械の損耗を早めないよう講習会等で適正な捜査や保管方法を確認するとともに、共有財産であることの意識をより高めていくことが必要である。

[第2期対策の主な成果]

- 機械導入
 - ・高圧ポンプ (腐乱病予防)
- 都市住民との交流による地域の活性化
 - ・凧揚げ大会開始
 - ・宵宮開始